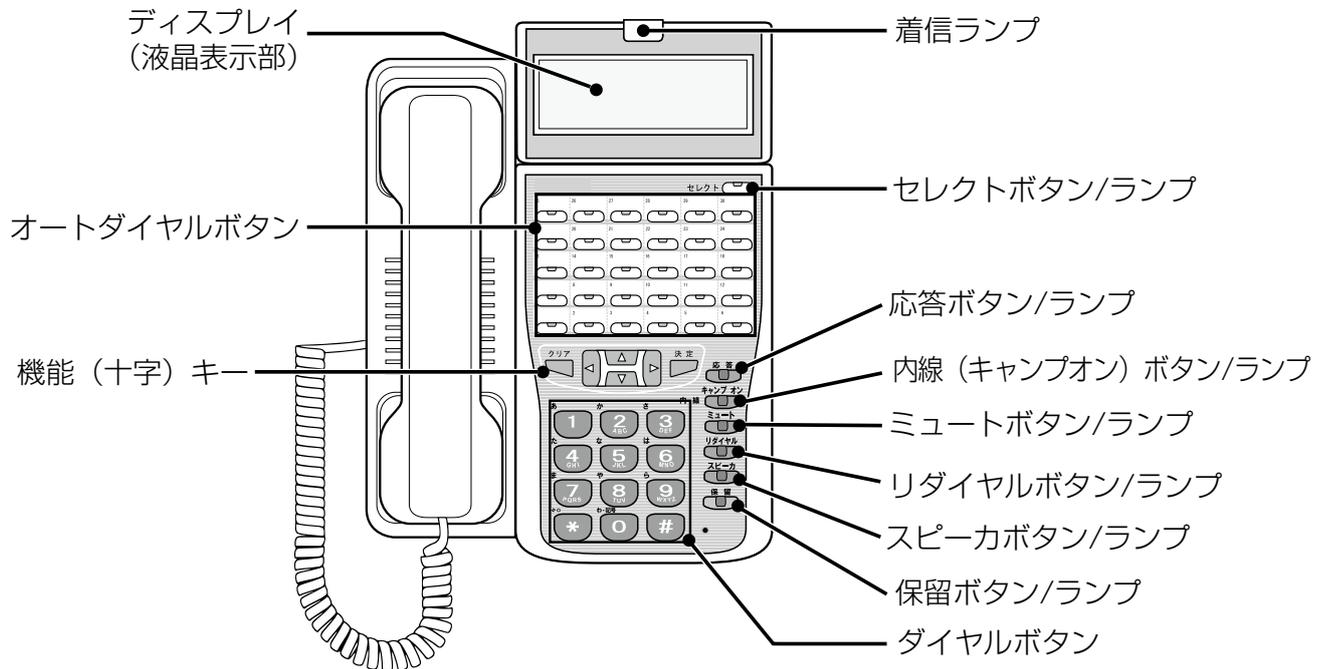


●詳しくは、取扱説明書をご覧ください。



音量の調節	
	▽:音が小さくなる ▲:音が大きくなる
受話音量を調節する	通話中に ▲ ▼ で音量を調節できます。 待受中に調節するには 決定 → 「音設定」 → 決定 → 「受話音量」 → 決定 → ▲ ▼ → 決定
スピーカ受話音量を調節する	スピーカ受話中にスピーカからの音量を ▲ ▼ で調節できます。 待受中に調節するには スピーカ → ▲ ▼ → スピーカ
着信音量を調節する	着信中に ▲ ▼ で音量を調節できます。 待受中に調節するには 決定 → 「音設定」 → 決定 → 「着信音量」 → 決定 → ▲ ▼ → 決定

ボタン / ランプについて	
ミュート 	ハンズフリー通話中に を押して、マイクのON/OFFを切り替えることができます。 マイクをOFFにすると、 ランプが点灯(赤)して、こちら側からの音声は一時的に聞こえなくなります。

液晶表示部について	
液晶表示部の角度を調節することができます。	
角度を調節する	液晶表示部の角度を 5 段階に調節できます。
● 液晶表示部の濃度やバックライトの調節については、取扱説明書または電話機に付属のマニュアルを参照してください。	

- 特番をダイヤルする箇所には、[] 欄を設けていますので、実際にご使用になる特番をご記入ください。
- 特番については販売店にお問い合わせください。

外 線		
電話をかける	受話器を取ってかける	 → ランプが消灯している  (外線) または 《自動選局特番 []》 → 電話番号 → <通話> →  <ul style="list-style-type: none"> ●  (ワンタッチボタン) などを押して電話をかけることもできます。
	電話番号を確認してからかける (プリセットダイヤル)	電話番号 → ランプが消灯している  (外線) → 相手の応答する音が聞こえたら  → <通話> →  <ul style="list-style-type: none"> ● 電話番号を間違えたときは  を押して待受状態に戻してから、あらためて入力してください。
	最後にかけた相手にかけ直す (リダイヤル)	 →  (リダイヤル) → <通話> →  <ul style="list-style-type: none"> ●  (外線) を押してから  (リダイヤル) を押すと、回線を指定して電話することができます。
電話を受ける		<着信音> →  → 点滅している  (外線) → <通話> →  <ul style="list-style-type: none"> ●  (外線) は初期設定で割り付けられています。 ● オフフック外線自動応答が設定されている場合は、 (外線) を押さなくても通話できます。
保 留	外線を一時的に保留する (一時保留)	保留するとき:  (保留) → <保留状態> →  (呼び返し) →  (通話) 通話に戻るとき:  (通話中) →  (保留) → <保留状態> →  (呼び返し) →  (通話)
	他の電話機で取れないように保留する (自己保留)	保留するとき:  (自己保留) →  (通話) 通話に戻るとき: 点滅している  (自己保留) →  (通話) <ul style="list-style-type: none"> ●  (自己保留) は初期設定で割り付けられています。保留した自分の電話機でのみ再応答できます。
	システムの中で取れるように保留する (システム保留)	保留するとき:  (保留) →  (通話) 通話に戻るとき: 点滅している  (外線) →  (通話) <ul style="list-style-type: none"> ● システム内の他の電話機から再応答できます。
	パークグループの中だけで取れるように保留する (パーク保留)	保留するとき:  (パーク) →  (通話) 通話に戻るとき: 保留に使用した  (パーク) →  (通話) <ul style="list-style-type: none"> ● パークグループ内の他の電話機からも再応答できます。 ●  (パーク) はあらかじめ登録しておく必要があります。 工事設定
転 送	口頭で取り次ぐ	転送する人: <通話中> →  (保留) →  (呼び出し) → 口頭で呼びかけて用件を伝える 転送を受ける人:  → 点滅している  (外線) または  (パーク) → <通話>
	転送先と通話してから転送する (ダイヤル転送)	転送する人: <通話中> →  (保留) → 転送したい人の電話番号 → <通話> →  (内線) →  (通話)
	一斉・特定のグループを音声で呼び出して転送する	転送する人: <通話中> →  (保留) → 《内線グループ音声呼出特番 []》 → 内線グループ番号 → 音声で呼び出す → <内線通話> →  (内線) →  (通話) (相手が応答した場合) 内線グループ番号:    ~         ● グループに所属する内線電話とグループ番号はあらかじめ登録しておきます。 工事設定 ● 初期設定では、グループ番号 000 には、すべての内線電話が登録されています。 転送を受ける人: <音声呼出> →  → 《内線グループ音声呼出応答特番 []》 → 内線グループ番号 (呼び出されているグループの番号) → <内線通話> → 転送する人が  (内線) → <通話>

内線		
電話をかける	内線呼び出す (内線トーン(信号)呼出)	 → 内線番号 → <通話> →  <ul style="list-style-type: none"> 内線番号のあとに (*) を複数回押すたびに、音声での内線呼び出しと着信音での内線呼び出しを交互に切り替えることができます。 受話器を上げると自動的に外線に発信する設定(オフフック自動外線捕捉)を行っている場合、オフフックの前に  を押します。  (内線 DSS) にあらかじめ内線番号を割り付けておくとボタン1つで呼び出すことができます。
	音声で呼び出す (内線音声呼出)	 → 内線番号 → (*) → 呼びかける → <通話> →  <ul style="list-style-type: none"> 内線番号のあとに (*) を複数回押すたびに、音声での内線呼び出しと着信音での内線呼び出しを交互に切り替えることができます。
	内線番号を確認してからかける (プリセットダイヤル)	内線番号 →  → 相手の応答する音が聞こえたら  → <通話> →  <ul style="list-style-type: none"> 電話番号を間違えたときは  を押して待受状態に戻してから、あらためて入力してください。
	最後にかけた相手にかけ直す (リダイヤル)	 →  → <通話> → 
電話を受ける	<着信音または音声(着信ランプ点滅)> →  → <通話> → 	
保留	内線を一時的に保留する (一時保留)	保留するとき: <通話中> →  → <保留状態> →  通話に戻るとき:  → <呼び返し> →  → <通話>
	他の電話機で取れないように保留する (自己保留)	保留するとき: <通話中> →  (自己保留) →  通話に戻るとき: 点滅している  (自己保留) →  → <通話> <ul style="list-style-type: none">  (自己保留) は初期設定で割り付けられています。保留した自分の電話機でのみ再応答できます。
	パークグループの中だけで取れるように保留する (パーク保留)	保留するとき: <通話中> →  (パーク) →  通話に戻るとき: 保留に使用した  (パーク) →  → <通話> <ul style="list-style-type: none"> パークグループ内の他の電話機からも再応答できます。  (パーク) はあらかじめ登録しておく必要があります。 工事設定
転送	口頭で取り次ぐ	転送する人: <通話中> →  または  (パーク) →  → 口頭で呼びかけて用件を伝える 転送を受ける人:  → 点滅している  (パーク) → <通話> <ul style="list-style-type: none">  (パーク) はあらかじめ登録しておく必要があります。 工事設定
	転送先と通話してから転送する (ダイヤル転送)	転送する人: <通話中> →  → 転送したい人の内線番号 → <通話> →  (キャンボン) → 
	一斉・特定のグループを音声で呼び出す	 → 《内線グループ音声呼出特番[]》 → 内線グループ番号 → 音声で呼び出す → <内線通話> (相手が応答した場合) →  内線グループ番号: 000 ~ 1 2 7 <ul style="list-style-type: none"> グループに所属する内線電話とグループ番号はあらかじめ登録しておきます。 工事設定 初期設定では、グループ番号 000 には、すべての内線電話が登録されています。
受ける (呼び出しに答える)	 → 《内線グループ音声呼出応答特番[]》 → 内線グループ番号 (呼び出されているグループの番号) → <内線通話> → 	

検索して電話をかける

電話機に保存されている電話帳を検索して電話をかけることができます。

電話帳	1 メインメニューで [電話帳]を選び、 決定を押す	2 で [表示]を選び、 決定を押す	3 で [名前]を選び、 決定を押す	4 検索する名前の フリガナを入力 して決定を押す	5 電話をかける 相手を選び、 決定を押す	6 発信したい電話 番号を表示して、
	メインメニュー >電話帳 通話履歴 音設定	電話帳 登録 >表示	電話帳検索 >名 前 グループ No. メモリ No.	[カナ] 検 索 : 7	検索結果 >青木 青山 浅野	No. 010 GRP00 1/2 青木 1234567890123456

- メインメニューは、待受状態で を押して表示します。待受状態で、 を押すと「電話帳」画面を表示できます。
- 手順6の画面で右上に「1/2」や「1/3」のように表示される場合は、複数の電話番号が登録されています。 で表示を切り替えられます。
- 電話帳に登録されている外線の電話番号に自動選局特番が含まれていない場合は、手順6で の前に《自動選局特番[]》を入力する必要があります。

履歴から電話をかける／履歴を確認する

電話機に保存されている発信履歴から相手を選択して電話をかけることができます。

1 待受状態で を押す	2 で[通話履歴]を 選び、決定を押す	3 で[発信履歴] または[着信履歴]を選び、 決定を押す	4 で対象となる 発信履歴または着信履歴 を表示して、
	メインメニュー 電話帳 >通話履歴 音設定	通話履歴 >発信履歴 着信履歴	発信履歴 10/24 21:10 9876543210

- 待受状態で、 を押しても、発信履歴を表示することができます。 : 着信履歴 : 発信履歴
- 外線に発信する場合は、手順4で の前に、《自動選局特番[]》を押してください。
- 手順4で対象となる発信履歴を表示したあと、 を押すと、電話帳に登録したり、履歴を削除したりできます。

電話番号を登録する

電話機に保存されている発信履歴の電話番号を電話帳(電話機内蔵の電話帳)に登録することができます。

電話帳	1 待受状態で を 押す	2 で、 対象となる履歴を 表示する	3 を押す	4 で、 [電話帳登録]を選び、 決定を押す	5 名前を入力して、 決定を押す
		発信履歴 10/24 21:10 9876543210	発信履歴 10/24 21:10 9876543210	>電話帳登録 この履歴を削除 発信履歴全削除	[漢字] 名 前 : 青木
	6 フリガナを確認 または修正して、 決定を押す	7 表示された履歴の 電話番号を確認/訂正 して、決定を押す	8 グループNO.を入力 して、決定を押す (0~15)	9 メモリNO.を確認 または修正して、 決定を押す	
	[カナ] フリガナ : アオキ	電話番号1 : 9876543210	グループ NO.	メモリ NO. 10	登録しました 登録数 12件 残り 988件

- 文字を入力するとき、 を押すと入力モードを切り替えることができます。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です)

お 買 い 上 げ 日	年 月 日	品番
販 売 店 名	電話 ()	-
お 近 く の 販 売 会 社	電話 ()	-

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、まずお買い上げの販売店へお申し付けください。

パナソニック システムネットワークス株式会社

システムソリューションズジャパンカンパニー

1417BH | 173-1 | D

4438079400